

企業の皆様
本学を支えてくださる皆様

環境と経営
2つの視点を備えた
大きな翼を手に入れる



公立鳥取環境大学
Tottori University of Environmental Studies

環境学部
環境学科

経営学部
経営学科

大学院
環境経営研究科

大学総合案内 2023



！公立鳥取環境大学の基本理念！

公立鳥取環境大学は
「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する
有為な人材の育成と創造的な学術研究を
行うことを基本理念としています。

！公立鳥取環境大学の目的！

公立鳥取環境大学は、広く知識を授け、深く専門の学術を教育・研究し、
人と社会と自然との共生を実現していくため、豊かな人間性にあふれ、自ら考え行動し、
力強く生きる人間を育成します。
また、持続的な社会の発展を目指し、地域の自然環境や人と人とのつながりを大切にするローカルな視点を持ちながら、
自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた、
地域とつながり、地域を担う人材、世界にはばたく人材を育成します。

！目指す大学像！

ローカルかつグローバルに環境と経営を学ぶ大学

「経営」視点をもった環境学、「環境」を意識した経営学がいま求められています。
本学では、環境と経営の交わる教育と研究が国内外から注目されており、日本各地から学生が集まっています。
鳥取県をフィールドに研究を展開し、地域の発展に貢献する取り組みを行っており、
さらに海外の大学と連携し、国際交流活動も行っています。

！人材育成の目標！

10年後、20年後にますます社会で活躍できる知力と人間力に優れた人材を育成

本学では「人間形成科目」を土台に「学部専門科目」を学修します。
さらに「プロジェクト研究」で学ぶ意欲や好奇心を引き出すことで知力を高めます。
また教員、職員、鳥取の人々との思いやりあふれる交流によって人間力を強化。
知力と人間力を備えることで、時代の変化に対応できるたくましい人材を育成します。



就職支援センター

①きめ細かなガイダンスと面談

●キャリアカウンセラー

就職活動への意識や悩みは千差万別です。
そこで不安になっている内容を一緒に考え、自分で自分の課題や長所に気づけるようにアドバイス。仕事や生き方にもしっかりした考えを持てるよう手助けします。

●就職実践講師

企業で採用コンサルティングの経験が豊富な人材を就職実践講師として招聘し、週2日就職に関するあらゆる相談や、面接練習などを行っています。また、より自分にあった企業を目指したい学生向けに少人数制の「就職ミニセミナー」を開講し、より実践的な支援を行っています。

就職ガイダンス

企業が求める人材は？企業選びのポイント？自己分析はどうやる？など就職活動の基本を指導。不安や疑問を解消し、積極的に就職活動に取り組めるようにします。

全3年生対象の個人面談

本学の就職サポートは個人面談を重視し、3年生全員を夏と冬の2回面談します。一人ひとりに併走し、個々の希望や、悩みなどに耳を傾け、適切なアドバイスをします。

学内企業説明会

県内外の優良企業を学内に招いて開催。企業の皆様と学生とが面談し、選考スケジュールや採用ポイントなどを直接、説明していただくことができます。

②就職活動へのサポート

●就職活動への経済的な支援

都市部や地元での就職活動やインターンシップを積極的に行えるよう、本学では交通費や宿泊費の一部を助成する制度があります。

●就職支援ツール

就職活動を積極的に学生に取り組んでもらうため、経済的な就職支援だけでなく、キャリアハンドブックなど各種ツールを配付しています。

環境学部 環境学科

定員:150名

「環境」の専門知識と技術を学び、 社会のために提案・実践できる能力を養う

「環境」を実践的に学ぶフィールドワークに1年次から取り組みます。
また、自然環境保全、循環型社会形成、人間環境など幅広い分野の関連科目も学び、
環境問題解決能力をはじめ、人間力を育成していきます。

自然環境保全

■学びの内容

動物、植物、大気、水、地形、地質を中心に自然環境のメカニズムについての基礎知識を学び、地上気象観測や衛星観測などに応用技術を学びます。

■進路イメージ

民間企業や公共団体等で、自然環境保護、環境アセスメントや農林水産業に関連する業務に従事。あるいは大学院へ進学し研究者を目指します。

循環型社会形成

■学びの内容

廃棄物処理、環境に優しいバイオマスエネルギーの有効活用について考察します。また、行政や社会制度も学修、総合的に循環型社会の形成について学びます。

■進路イメージ

エネルギーや産業廃棄物関連の民間企業のみならず、あらゆる業種において環境に関連する業務を担います。

3つの
学修分野と
1つの
教職課程

人間環境

■学びの内容

人が快適な生活をするために作り出してきた、住まいをはじめ、都市、まちづくり、景観、文化などの人間と社会をとりまく環境について、自然と共生するあり方を学びます。

■進路イメージ

民間企業や公共団体等で、住まい、都市、景観、まちづくり、地域振興などの計画・設計等の業務を担います。

教職課程

■学びの内容

教員免許を取得するには、環境学部の卒業要件を満たすのに加えて、教職課程専門科目、教育実習、その他免許取得のために必要な科目を修得する必要があります。

■進路イメージ

環境問題に関する深い知識と基本的理解を備えた、中学・高校の理科担当教諭を目指します。

教員紹介/専門

●環境学部長

遠藤 由美子教授/エコハウス、生活環境学

●副学部長

根本 昌彦教授/森林資源管理学

石井 克典教授/環境システム学、地球情報学、信号処理

●サステイナビリティ研究所長

田島 正喜教授/環境・エネルギーシステム論、水素製造システム、バイオマスエネルギー変換技術

浅川 滋男教授/文化遺産学、住環境保全論、建築人類学

●副学長・学生支援センター長

小林 朋道教授/動物行動学、進化心理学

●人間形成教育センター副センター長

荒田 鉄二教授/環境哲学、文明論、持続性論

●地域イノベーション研究センター長

吉永 郁生教授/海洋微生物学、微生物生態学

●副学長補佐

張 漢賢教授/都市計画学、人間居住論

中治 弘行教授/建築構造、耐震構造、木質構造

金 相烈教授/廃棄物工学

笠木 哲也准教授/植物生態学、送粉生態学

門木 秀幸准教授/環境分析、廃棄物、リサイクル工学

加藤 禎久准教授/緑地計画学、エコロジカル・プランニング、グリーンインフラ

太田 太郎准教授/水産資源生物学、漁業制度、地域連携

山本 敦史准教授/環境化学、分析化学

戸辺 丈仁准教授/水処理、汚泥処理、水質保全下水道工学

柚洞 一央准教授/地理学、ジオパーク、ジオツーリズム、地域づくり

佐藤 伸准教授/バイオマス変換学、応用微生物学

角野 貴信准教授/土壌学、生態系生態学、生物地球化学

徳田 悠希准教授/地質学、古生物学

重田 祥範准教授/局地気象学、生気象学、環境工学、地学教育

甲田 紫乃講師/エネルギー科学、グループ・ダイナミクス、環境社会心理学

山口 創講師/農村計画学、農業経営学

教職課程

前田 哲雄教授/道徳教育、学校経営

千代西尾祐司教授/学習指導、ICT活用による教材開発

藤田恵津子准教授/臨床心理学、発達心理学

川口有美子准教授/学校経営学、教育行政学

環境学部 主な就職・進学先(2017-2021年度卒業生)

【一般企業】(農業・林業)西日本ジェイエイ畜産、ひよこカンパニー(建設業)朝日工業社、一条工務店、九電工、島根電工、東京エネシス、トーエネック、西原環境、ミサワホーム中国、メタウォーター、ヤマタホーム(製造業)愛知時計電機、アサヒホールディングス、アストラゼネカ、出雲村田製作所、岩谷瓦斯、大阪シーリング印刷、サカエ理研工業、大日本除虫菊、ダイハツ九州、豊生ブレーキ工業、日本板硝子、フジクリーン工業、ホーコス、マルサンアイ鳥取、三浦工業、武蔵野、銘建工業、山崎製パン(情報通信業)NTT東日本、ゼンリン、中広、TIS、日本気象協会、日本ラッド、Minorソリューションズ、両備システムズ(運輸業・郵便業)西日本旅客鉄道、日本交通、日本郵便(卸売業・小売業)アセンテック、イオンリテール、イズミ、イズミヤ、ENEOSグループ、カインズ、Genky DrugStores、コスモス薬品、コンドーテック、再春館製薬、佐渡島、山陰酸素工業、三友、さんれいフーズ、末松九機、生活協同組合ユーコープ、タカミヤ、たけびし、津田産業、ツルハ、ナフコ、ナンバ、日興商会、日本瓦斯、パナソニックコンシューマーマーケティング、日ノ丸産業、平林金属、フジ、扶桑電通、フジモトHD、マックスバリュ九州、マルイ、矢崎総業、リコージャパン、ロック・フィールド(金融業・保険業)あいおいニッセイ同和損害保険、四国銀行、島根銀行、JR共済連島根、栃木銀行、鳥取銀行、明治安田生命保険相互会社(不動産業・物品賃貸業)アクティオ、エイブル、カチタス、JR大分シティ、昭和住宅、ティーケーピー、ユニバーサル園芸(学術研究・専門・技術サービス業)INPEXエンジニアリング、エプコ、教育機構、森林研究・整備機構、水産研究・教育機構、スタジオアリス、中央開発、西谷技術コンサルタント(宿泊業・飲食サービス業)帝国ホテル(生活関連サービス業・娯楽業)KCJ GROUP、公園財団、鳥取県観光事業団、南都(教育・学習支援業)秀英予備校(医療・福祉)アースサポート、鳥取県保健事業団(複合サービス事業)コブみやざき、JA全農とっとり、JA鳥取いなば、JA福山市、全国森林組合連合会(サービス業(他に分類されないもの))アウトソーシングテクノロジ、アース環境サービス、因幡環境整備、農山漁村文化協会、鳥取市環境事業公社、三光ホールディングス、ワールドインテック

【公務員】環境省、水産庁、林野庁、福島県、福井県(農林業)、愛知県(農業)、京都府(林業)、大阪府、鳥取県、鳥取県(水産)、鳥取県(林業)、島根県、島根県(林業)、徳島県(農業)、愛媛県、熊本県、美濃市、豊川市、香芝市、丹波市、鳥取市、東広島市、三好市、三豊市、八幡浜市、大村市、荒尾市、南九州市、静岡県警、大阪府警、鳥取県警、岡山県警、航空自衛隊、陸上自衛隊

【教員】北海道、福島県、岐阜県、大阪府、兵庫県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、京都市、大阪市

【大学院進学】北海道大学、東北大学、東京大学、横浜国立大学、金沢大学、岐阜大学、名古屋大学、京都大学、大阪教育大学、鳥取大学、広島大学、鳴門教育大学、高知大学、福井県立大学、大阪市立大学、兵庫県立大学、公立鳥取環境大学、慶応義塾大学

2021年度卒業生実績

■就職内定率

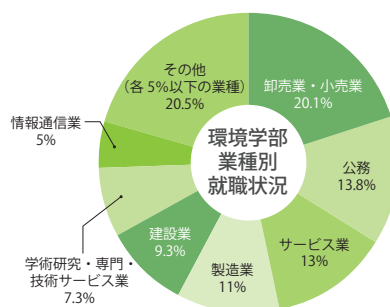
97.7%

環境学部

98.1% 内定者数/104名
就職希望者数/106名

経営学部

97.3% 内定者数/108名
就職希望者数/111名



※企業名は業種別50音順/株式会社等省略

経営学部 経営学科

定員:150名

多様なビジネス社会で 活躍するための原動力、マネジメント力を養う

多様なビジネス社会で活躍するために必要なマネジメント基礎力をはじめ、
企業、会計・ファイナンス、地域、情報の視点から経営学を修得。
鳥取県を学びの舞台に、地域課題の解決能力、提案力や実行力を養います。

企業経営

■学びの内容

経営学に関する専門性と経済に関する幅広い視野を備えたグローバル時代に対応した能力の修得を目指します。

■進路イメージ

民間企業等（製造業、サービス業、流通業等）で企画、管理、営業等の中核業務を担います。

会計・ファイナンス

■学びの内容

経営学の中核的な素養と会計や金融・ファイナンスに関する専門性を備え、実務に活用できる能力の修得を目指します。

■進路イメージ

金融機関や民間企業の財務部門で会計や金融に関する専門性を活用した業務。専門性を磨き、税理士や会計士等の専門職を目指します。

4つの
学修分野

地域経営

■学びの内容

経営学の専門性を地域の経済・社会の振興に活用できる能力の修得を目指します。

■進路イメージ

地域経済の中心となる民間企業の中核を担う業務、地方行政や地域の経済団体等の地域振興政策に関わる業務を担います。

経営情報

■学びの内容

経営学に関する専門性と情報技術への理解やデータの分析力を兼ね備え、ビジネスに情報通信技術を活用できる能力の修得を目指します。

■進路イメージ

民間企業や行政機関で情報管理部門の業務や、情報を活用し分析や意思決定に関わる業務を担います。

教員紹介/専門

●経営学部長

吉田 高文教授/経営財務論、企業経済論

●副学部長

竹内 由佳准教授/マーケティング、消費者行動、流通

柳 年哉教授/会計学、財務会計、監査論(内部統制監査)

齊藤 哲教授/プロジェクト管理、経営工学

●特命学長補佐

中山 実郎教授/民法、企業法、消費者法、他

●人間形成教育センター長

今井 正和教授/情報の収集と蓄積、可視化

染谷 治志教授/情報システム学、システム工学

●情報メディアセンター長

齊藤 明紀教授/情報工学、情報倫理、インターネット運用技術

磯野 誠教授/マーケティング、新製品開発、ブランド、デザイン

●副学長補佐・就職支援センター長

石川 真澄教授/公共政策、経済政策、環境経済

相川 泰教授/東アジア国際関係、民間非営利環境協力

●国際交流センター長

西村 教子教授/人口経済学、開発経済学

光山 博敏教授/技術経営、技術戦略、イノベーション戦略

齋 成華教授/経営学(人的資源管理論、国際経営論)

●副学長・アドミッションセンター長

矢野順治特任教授/金融論

島田 善道准教授/経営組織、国際経営

連 宜萍准教授/国際経済、経済発展論、多国籍企業

●地域イノベーション研究センター副センター長

倉持 裕彌准教授/地域社会学、まちづくり論

川崎 紘准教授/管理会計、予算管理、会計史

高井 亨准教授/環境経済学、社会工学

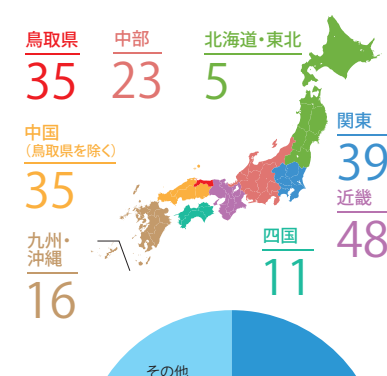
●サステナビリティ研究所 副所長

佐藤 彩子准教授/地域経済学、経済地理学

谷口 謙次講師/経営史、経済史

山口 和宏講師/地域振興論、農業経済学

■地域別就職内定者数 ※地域は就職内定先の本社所在地



経営学部 主な就職・進学先(2017~2021年度卒業生)

【一般企業】〈農業・林業〉ひよこカンパニー〈建設業〉金下建設、住友林業、高田工業所〈製造業〉安泰ニット、出雲村田製作所、大阪銘板、大下産業、大山乳業農業協同組合、サラダクラブ、三相電機、新来島サノヤ造船、滝澤鉄工所、東京エレクトロン、日本電産テクノモータ、不二越、不二電子工業、フジパングループ本社、不二家、ポッカサッポロフード&ビバレッジ、ミクニ、山崎製パン〈電気・ガス・熱供給・水道業〉沖繩ガス、名張近鉄ガス〈情報通信業〉アイル、インフォメーション・ディベロップメント、コロプラ、サイネックス、新日本海新聞社、中広、東芝情報システム、日本ラッド〈運輸業・郵便業〉伊勢湾倉庫、埼玉新都市交通、四国旅客鉄道、長崎自動車、西日本ジェイアールバス、西日本旅客鉄道、日本郵便、東日本旅客鉄道、福山通運〈卸売業・小売業〉アークランドサカモト、アイングループ、アダストリア、アルファ、イオンリテール、いすゞ自動車中国四国、エコートレーディング、エディオン、エパルス、エレコム、京都きもの友禅、Genky DrugStores、神戸マツダ、コスモス薬品、ザグザグ、佐渡島、山陰酸素工業、山陰パナソニック、島村楽器、ジンズ、杉本商事、ダイトロン、田中商事、天満屋ストア、トヨタ部品岡山共販、ナフコ、ナンバ、日興商会、ネクステージ、パナソニックコンシューマーマーケティング、ハローズ、パローホールディングス、ハンズマン、日ノ丸産業、平林金属、ベネフィットジャパン、マルイ、レッドバロン〈金融業・保険業〉アイザワ証券、アニコム損害保険、岡三証券、かんぽ生命保険、北日本銀行、クレディセゾン、山陰合同銀行、JA共済連鳥取、JA鳥取信連、四国銀行、清水銀行、十八銀行、住友生命保険、第一生命保険、大和証券、中国銀行、東京海上日動火災保険、TOKAIホールディングス、鳥取銀行、トマト銀行、名古屋信用保証協会、日本生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社、山口フィナンシャルグループ、ゆうちょ銀行〈不動産業・物品賃貸業〉カチタス、ケイアイスター不動産、大東建託パートナーズ、西尾レントオール、日本システムバンク、ハウスドゥ、レオパレス21〈学術研究・専門・技術サービス業〉ゲオホールディングス、コンパッソ、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、非破壊検査、ベリサーブ〈宿泊業・飲食サービス業〉アパグループ、大江戸温泉物語、くらこーポレーション、日本マクドナルド〈生活関連サービス業・娯楽業〉エイチ・アイ・エス、LPCグループ〈教育・学習支援業〉公立大学法人公立鳥取環境大学〈医療・福祉〉EP総合、中国労働衛生協会、ニチイ学館、兵庫国民健康保険団体連合会〈複合サービス事業〉JAあかし、JAえひめ中央、JA岡山、JA岡山中央会、JA全農とっとり、JAたじま、JA鳥取中央、JAながさき県央、JA晴れの国岡山、JA兵庫西、JAわかやま〈サービス業(他に分類されないもの)〉アサンテ、三機サービス、セコム、東洋テック、パーソルホールディングス、夢真ホールディングス

【公務員】国土交通省中国地方整備局、鳥取県、坂井市、和歌山市、京丹後市、三田市、淡路市、高砂市、姫路市、美作市、新見市、笠岡市、鳥取市、倉吉市、安来市、東かがわ市、静岡県警、兵庫県警、愛媛県警、福岡県警、海上自衛隊、陸上自衛隊

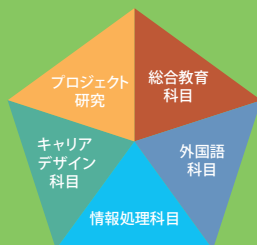
【大学院進学】横浜国立大学、鳥取大学、公立鳥取環境大学

※企業名は業種別50音順/株式会社等省略

「知力」と「人間力」を養う 人間形成教育科目

人間形成教育は、環境視点と経営視点を備えた「知力」と、特に英語でのコミュニケーションや地域の人々とのふれあいを通した実践的な「人間力」養成のための学び場です。

「総合教育科目」「キャリアデザイン科目」「情報処理科目」「外国語科目」の4つの科目群と「プロジェクト研究」という総合演習科目で構成されています。プロジェクト研究では、「主体的に学び・考え・行動する力」を育成します。学部の枠を超えた少人数のチーム編成で、環境問題や地域の課題などをテーマに、学外にもフィールドを広げた研究を展開します。



総合教育科目(相互履修)

指定された他学部の専門科目(基礎)を履修して単位を修得することができます。

人間形成教育センター教員/専門

●センター長

今井 正和教授/情報の収集と蓄積、可視化

●副センター長

荒田 鉄二教授/環境哲学、文明論、持続性論

●副センター長

吉永 郁生教授/海洋微生物学、微生物生態学

●副センター長

吉田 聡教授/数理論理学

BEGOLE, Bettina教授/英語教育、翻訳学、リテラシー

岩田 直樹特任教授/数学教育、教育学、学校経営論、商業教育

徳山 瑞文教授/英語教育

中村 弘子准教授/英語教育、応用言語学

BANVILLE, Sean准教授/英語教育、英語言語

市丸 夏樹准教授/自然言語処理、計算言語学

堀 磨伊也准教授/パターン認識・機械学習

佐川 龍之准教授/リモートセンシング、人工知能、画像処理

久保 奨准教授/オペレーションズ・リサーチ、応用数学、統計学

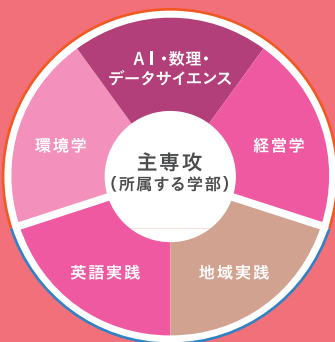
小杉 卓裕講師/偏微分方程式論

MOUA, Jennifer/英語教育、国際文化学

副専攻制度

主専攻の学修を補強するとともに専門の領域を越えて、自分だけの学びをデザインします。

所属する学部での専門分野に加え、興味や関心のある分野を体系的に学習できる制度です。「環境と経営をより深く学びたい」「英語の学びを強化したい」「地域活動を中心とした学修をしたい」など、学生の多彩な要望に応えます。履修科目や学修の進め方は教員がサポートするため、関連した学修を通して学びを深めることができます。「環境学」「経営学」のほかグローバル社会で活かせる「AI・数理・データサイエンス」「英語実践」「地域実践」の副専攻があります。



国際交流・国際交流プログラム

多文化交流空間「英語村」

実践的な英会話を楽しく学べる擬似英語圏体験空間

世界共通言語である英語のコミュニケーション能力は、グローバル時代において欠かせません。本学には楽しく自然に英会話スキルとコミュニケーション能力を身につけられる「英語村」があります。外国人スタッフと英語で会話を楽しむチャットのほか、クッキングやゲームなどのアクティビティや季節のイベントも開催しています。スタッフの国籍は様々で、英語だけでなく世界各国の文化にも触れることができます。



学生交流プログラム

本学はロシア、中国、韓国の大学と相互交流協定を結んでいます。清州大学(韓国)やウラジオストク国立経済サービス大学(ロシア)との間では学生派遣や受入を行っており、新たにセントラルクリスチャンカレッジ・カンザス(アメリカ)も協定校に加われました。それぞれの交流や文化体験を通じて、相互理解を深めていきます。

短期語学留学

カッセル大学(ドイツ)の短期語学留学では、観光・産業・再生エネルギーなどのテーマについて英語で学び、発信する力を培います。他にもボンド大学(オーストラリア)、トリニティウエスタン大学(カナダ)などの留学先があります。どの留学先もホームステイやアクティビティ等を通し、24時間英語に触れて会話を高めるとともに、現地の文化や暮らしを学びます。

大学院 | 環境経営研究科

大学院環境経営研究科では、主として自然科学を軸とする「環境学専攻」と、社会科学に軸をおく「経営学専攻」、そして研究科共通の「環境経営科目群」を設置しています。学部での環境、経営に関する基礎的知識をもとに、より専門性の高い知識、思考力、実践力の獲得を目指しつつ、環境を切り口に自然科学と社会科学が融合した基礎学を修得して、「人と社会と自然との共生」、「持続可能な社会」の構築に向けた、実現可能な提案や、その提案に基づいた実践的行動ができる高度専門職業人を育成します。



附属研究機関

サステナビリティ研究所

持続可能な社会構築に向けた共同事業、諸研究を展開

■活動内容

- 持続可能性の維持・確立に関する研究の実施
- 各種シンポジウム開催（特別、環境白書、SDGs）
- 再生可能エネルギーに関する施設見学会
- 共同研究や連携に向けた関連企業との懇話会
- 県や市等の自治体や商工会等の民間企業とのSDGs関連事業の共同実施
- SDGs推進会議への参画

地域イノベーション研究センター

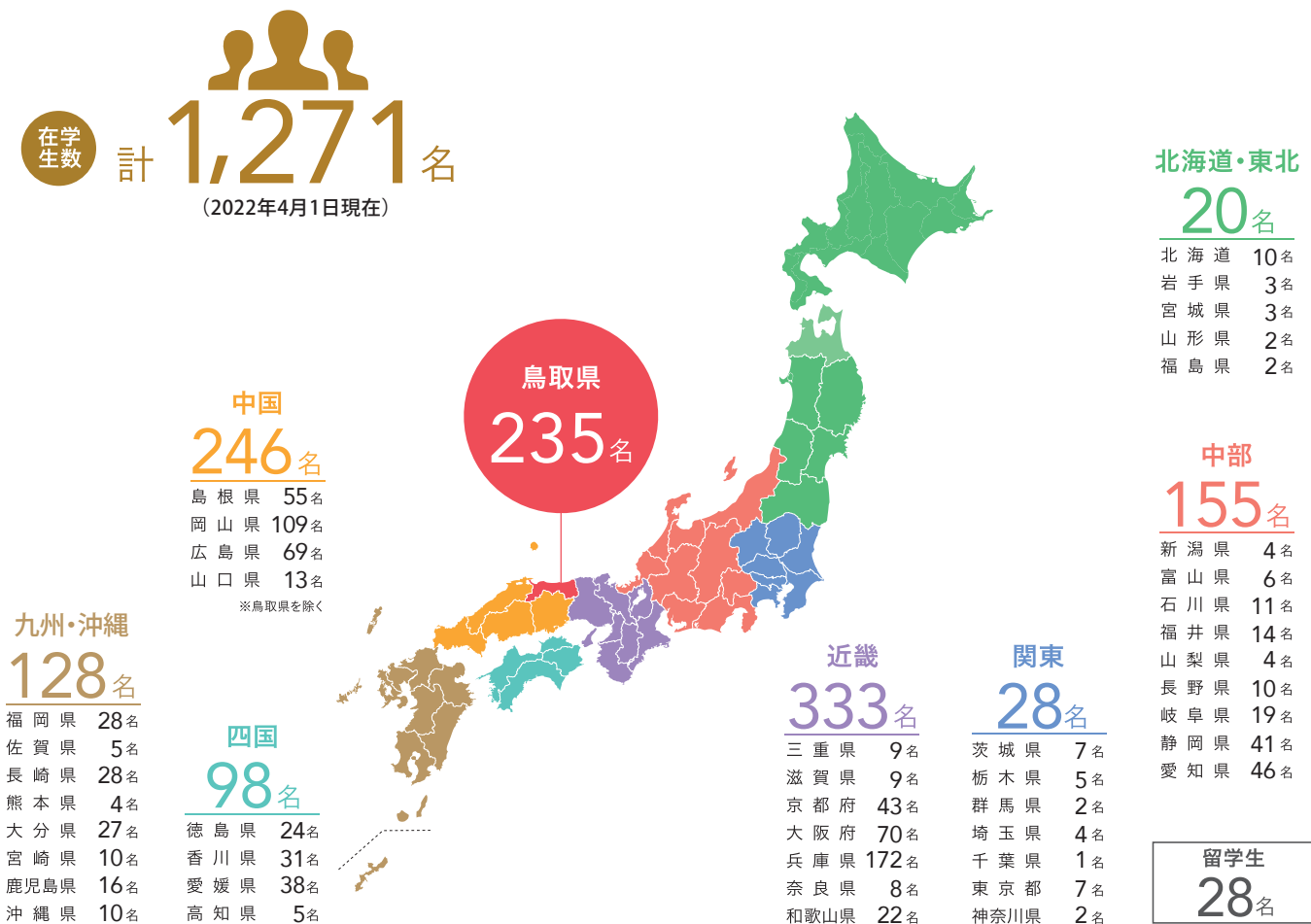
地域に関する研究や実践を通じて、人材の育成へ、そして生き方の創造へ

■研究例

- 廃棄物等未利用資源からのエネルギー回収技術に関する研究
- 鳥取県の沿岸域の生態系構造に関する研究
- 鳥取県に適したビジネスや地域創生に関する研究 など

都道府県別出身地一覧（学部生のみ）（2022年4月1日現在）

北海道から沖縄まで全国各地の学生が入学してくる本学は、注目度の高い個性豊かな大学。
鳥取県にある小規模の大学ですが、研究や学生活動は全国版です。





公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

環境学部 環境学科 経営学部 経営学科 大学院 環境経営研究科

【求人に関するお問合せ】

就職支援センター

TEL 0857-38-6712 FAX 0857-38-6729

E-mail career@kankyo-u.ac.jp

【その他のお問合せ】

総務課 TEL 0857-38-6700 FAX 0857-38-6709

E-mail info@kankyo-u.ac.jp

A C C E S S



鳥取駅からバスで約20分
(鳥取駅バスターミナル8番乗り場より)
鳥取砂丘コナン空港から車で約30分
津ノ井駅から徒歩で約20分

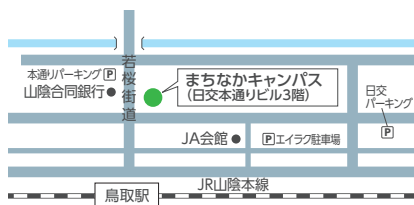


自動車
姫路=鳥取 1時間30分
大阪=鳥取 2時間30分
岡山=鳥取 2時間55分

JRで
大阪=鳥取 2時間30分
岡山=鳥取 1時間45分

■ まちなかキャンパス

〒680-0833 鳥取市末広温泉町160
日交本通りビル3階301号室
TEL 0857-30-5501



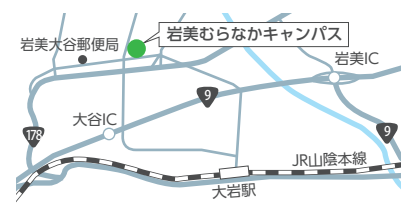
■ 西部サテライトキャンパス

〒683-0812 米子市角盤町一丁目55-2
中海テレビ放送センタービル2階
TEL 0859-23-1311



■ 岩美むらななキャンパス

〒681-0073 鳥取県岩美郡岩美町大谷449
TEL 0857-38-6704



本学の就職・キャリア支援を紹介した動画がご覧いただけます



<http://www.kankyo-u.ac.jp/>